

# 森林認証の家 第1号を建築中

澤田建築

## 構造見学会なども開催

澤田建築（静岡県富士市、澤田卓巳社長）は、新事務所兼住居を現在、建築中。今年3月にSGEC認証林産物取扱認定事業体とな



認証材の桧柱と澤田社長

富士市南東部に建築中の新事務所は、木造3階建て（延べ床面積約60坪）で投資額は約3000万円。柱と土台には認証材「富士山檜輝（ひのき）」を100%使用。1

つた富士山木造住宅協会による「森林認証システムの家」第1号となるもので、柱と土台には認証材を100%使用する。開設は今年秋を予定している。

富士山木造住宅協会（同、寺崎幸治会長）の森林認証システムの家は、構造躯体の10%以上で、柱・土台の60%以上に認証材を使用し、協会メンバーの認定工務店が建築を行う住宅で、SGEC認証林の日本製紙北山社有林の材を使用する。製材や乾燥は富士ひのき加工協同組合（同、岩間定男理事長）、プレカット加工はマルダィ（同、深沢裕一郎社長）が担当。澤田建築は認定工務店の1社で、今回、新事務所の移転新築にあたり認証材仕様の建築物として設計した。

階が事務所フロアで、打ち合わせスペースや展示スペース、キッズルームなどを設ける。「地元の材料、地元のも」と、ムク材による家づくりをどんどん提案していきたい」と澤田社長。今後、構造見学会なども開催していく。